

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360
TARO KAMINO
c/o CHUBU GAS CO., LTD.
100 SHIRAKAWA-CHO, TOYOHASHI, AICHI, JAPAN



No. 8 (January 15, 1966)

昭和41年1月15日

第360区各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

神 野 太 郎

明日に培かおう



Build for the Future

年 頭 の こ と ば

New Year's Greetings

明けましてお目出とうございます。

本年は、明日に培かう年として価値ある行動によって、のみり豊かな年となりますように祈ります。

ティーンストラR.I.会長の新年の挨拶(大意)

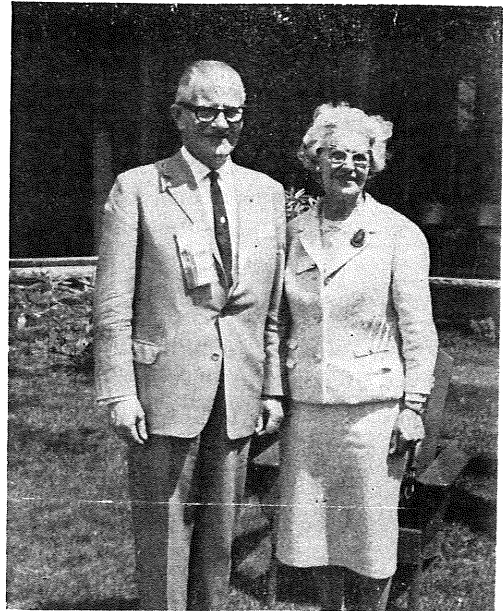
Season's Greetings of R.I. President Teenstra

神野太郎殿 このロータリー年度が始まって以来、各クラブ会長にあてた私のメッセージの写しは、ご参考までに全てあなたにもお送りして参りました。

第4のそして最後のメッセージで、私は行動、強化、そして継続性という私のプログラムについて、もう一度各クラブ会長の注意をうながしました。

また、各会長がこの年度の下半期も引続き活動的であるように、各会員をさらに“行動”のために励ますように、そして上半期の成果の地固め(強化)をし、その計画を継続して、それを役立てられるようお願いしておきました。

私はメッセージの写しをあなたにお送りするよりも、むしろもっと個人的なごあいさつを申し上げたいと思います。



ティーンストラ R.I. 会長夫妻

ロータリー年度の上半期の終りは、同時に新しい暦年の初めとなります。

そこで私は、妻のエラとともにあなたとあなたの親しい方々に対し、幸福で実り多い1966年を迎えられるよう祈っております。

私の希望

My Wishes

国際ロータリー 第360区

ガバナーノミニール 岡田 良 介

1966年の年頭に当り日頃考えている二、三の希望を述べ年頭のことばと致します。

私は今日まで各地区のクラブを訪問しておりますが、会員数の多寡により大・中・小3つのクラブに分けてみますと、小クラブは最もまとまり良く、行儀も良い。これは1つのクラブに於ても40名前後の内は良いが多数の会員となり、100名近くの中クラブになると仲々行儀良くは行かない。「スピーチ」の間に私語する人が良く見受けられ、亦古い会員になると出席率が悪く、新会員ともなれば、名も顔も仲々覚えられない。これは何れも困ったことである。

これに反し大クラブは、所謂あかぬけがして行儀も良く、訪問者に対し如才なくあつかつて頂けるので気分が良い。さすがと思う。また私はロータリーの大精神は、宗教、儒教に通ずるものありと考えているものであります。殊に、4つの「テスト」は大いに世に宣伝すべく相共に実行すべき教訓と思う。更らに、今日の日本に於て推進すべきは「インターアクトクラブ」の結成にありと思う次第である。

4つの「テスト」を日々復唱し、実践しようではありませんか。

西ドイツ第151地区より 第360地区への

挨拶状と贈物

Gift and Greetings to District 360 from District 151, West Germany

昨年12月17日付で西ドイツ第151地区ガバナー、スタインベルグさんから、第360地区に対し年末年始の挨拶と贈物についてのお便りがありました。第360区にとっては画期的な国際的友情の交流となるものと思い、第360区各クラブの皆さんと共にこのご厚意に対して心から感謝を捧げ、これから一層の国際的友情を固めて参りたいと思います。そのお便りは大要次の通りです。

『本日、地区相談会を開いて、360区と交流について話合いました。その結果、両者の連携は、極めて真剣に進められており、すでに将来の友情を確実

にする好結果が部分的に現われつつある、という結論に達しました。これは偏に貴地区のご努力によるものと感謝しております。

そこで、両地区の緊密な結び付きの記念として、お許しを頂ければ貴下に1,000マルクをお受けとり頂きたいと存じます。その使途については次のように考えております。

日、独両国とも高度に進んだ国であります。ドイツに貧困者があるように、日本にも同様な人々があるかと存じます。したがってこのお金は、歳末同情金として貴地区の貧困者または病人に小さな喜びを与えてあげたいのであります。

我々のこの考え方に同意して下さるかどうか、貴下のご返事をお待ちしております。

私たちの地区役員と全てのロータリアンの名のもとに、貴下と貴地区の全てのロータリアンによりしくお伝え下さい。よきクリスマスと新年をお迎え下さるよう心からお祈りします。』

以上の便りを受取り、直ちにお礼と承諾の電報を打ち、続いて大略次のような返信を出しました。

『12月17日附のお便りを拝見し、心から感謝致しております。貴下並に貴地区から私たちの地区の貧困者または病者に対し歳末同情金をお贈り下さるご厚意は何よりの喜びで、かかるご厚意をドイツの方々から頂いたことは、恐らく初めてのことでないかと思ひます。私は喜んでご厚意をお受けすることに致します。(以下略)』

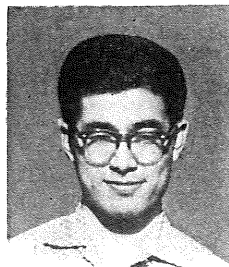
いずれ先方から送金がありましたら、十分研究して先方の厚志を生かす最善の方法を考えたいと思います。なお、適切なご意見がありましたらお知らせ下さい。

ロータリー財団奨学生挨拶

Greetings of Rotary foundation fellow

1966～7年度
ロータリー財団奨学生

加 賀 逸 之



今回はいろいろとご支援をいただき有難うございました。

ほんのちょっとしたきっかけから、スエーデンへの自分の関心がはじまったことを、今ではありがたく思います。約2年半前、ある理由でどうし

てもスエーデン語を実際に読みたい衝動にかられ、

大阪外国語大学の付属図書館へ出向いた。スウェーデン語の辞書と数冊の古びた書物をはじめて手にした。その時、小室昌久さんという人に紹介され、以来、ゆっくりではあるがスウェーデン語の勉強をつづけてまいりました。

小室さんは、スウェーデン語が非常に流暢な人で、関西でも名が通っていて、関西日本スウェーデン協会の理事をなさっていらっしゃる。しばらくすると、この協会の幹事長である松本さんにお会いでき、日本とスウェーデンの親善関係が文化面にまで至りつつあることを、この時知りました。

去る12月13日に行われた光の祭典である“ルシア祭”の様子は新聞紙上に載りました。各層の知識人もまた、スウェーデンについて、その専門分野での研究をもマスコミをとおして発表されるようになりました。実に、日本の地にも、スウェーデンへの関心が徐々に芽ばえが始められました。この文化交流の芽が大きく育って蕾を持ち、花を咲かせ、ひいては両国の相互理解という大きな実をつけさせるよう誰かが努力をしなくてはならないことを、私は確信しております。不十分な人間である私としては、花を咲かせることすらできないかも知れない。しかし、一生懸命精進し、この目的に共鳴してくださる方々と協力して、「これだけはやったのだ」といえるよう努力したいと思います。

研究分野としては、スウェーデン語の他に、ストックホルム大学で社会学を学びたいと思います。有名な社会福祉制度の上にたつスウェーデン社会の構造は、社会の流動性、宗教面、家庭面、教育面で、どんな意義と機能を保持しているのか。ナポレオン戦争以来、150年の平和を維持し、経済面での「ヨーロッパの女王」としての地位を享受し続けている反面、青少年の非行化率、老人の自殺率が毎年増加の傾向にあるという、スウェーデンの「福祉国家の明暗」に、その社会構造がいかに影響を及ぼしているかの相互作用を研究するのは意義深いことと思います。

一部のマスコミに煽られたスウェーデンについての誤解を多少とも解消し、真の相互理解が補強されるようになれば幸いと存じます。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

尾西 R.C. 10周年記念式

The 10th Anniversary of Bisai Rotary Club

尾西 R.C. 10周年記念式は12月27日、尾西市役所大会議室で開催されました。(1955年(昭和30年)12月27日承認)。

来賓は、創立当時のガバナーと分区代理、特別代表と現ガバナー、それに創立当時お骨折り頂いた一宮、津島の会員、近隣クラブの会長のみに限られた簡素な式典でありました。また会の進行も例会形式をとり、水いらずの打ちとけた友情に満ちた式典でした。ながく記憶に残る記念式の一つでありましょう。

式典終了後の記念講演は“社会開発の動向”というテーマで、私に講師をというご注文があり、一人二役でまことに恐縮の至りでありました。

記念晩さん会は、会場を近くの尾西文化会館に移し、クリスマス家族会を兼ねたにぎやかな、楽しい晩さん会でした。

なお、尾西クラブが本年度計画として実施中の海外クラブとの交信はすばらしい成果を収めつつあります。10周年記念の国際奉仕活動として、その継続発展を心から祈ります。

四日市 R.C. 30周年記念式

The 30th Anniversary of Yokkaichi Rotary Club

四日市 R.C. 30周年記念式典は12月14日、四日市商工会議所4階ホールで開催されました。(昭和10年12月14日創立、同11年1月承認)式典に先だって、同日午後2時30分より物故会員の追悼式があり、午後4時から式典が開かれ、360区パストガバナー、スポンサークラブ会長、県下各クラブ会長、元会員、四日市高校インターアクトクラブ代表、その他の来賓が参列されました。

式典は厳粛に進行し、初代会長九鬼寿園氏の挨拶及び伊達会長の式辞は、いずれも過去30年の回顧とこの30周年をクラブ再出発の契機とするためのきびしい反省と批判に貫かれ、参列者もおおのずから襟を正す式典でありました。しかし、その中で一服の清涼剤となったのは、予定された歴代会長座談会(四日市 R.C. 30年の歩み)が時間の関係で急遽歴代会長顔見世的一幕となったことです。戦前戦後10数人の歴代会長が舞台上に並んだ壮観さは印象的な演出と相まって、さすがに年輪を経たクラブの風格が窺われました。

記念行事は、青少年奉仕事業に集約され、その主たるものは、育英事業の実施でありました。続いて午後5時から祝賀宴が催され、午後7時解散致しました。

西ドイツ 151地区 便り (その3)

Information About Matched Dist. 151 West Germany (Part 3)

西ドイツ・マツチド地区連絡委員

堀 田 一 雄 (名古屋R.C.)

西ドイツのマツチド地区 151区との連絡が 追々緊密になり成果が挙って参りましたので、今月はその報告などに移ります。

順序として 3 分類して、

- (a) 送って来たもの、
- (b) 知り得たこと、
- (c) 連絡と成果、

の 3 個条に分けてご報告することとする。

●送られて来たもの Rotary-Presents from West Germany

(1) 美しい本

“Düsseldorf, Die Stadt modern” 「モダン都市：デュッセルドルフ」という 335頁もある大本。これは神野ガバナーさんのところに10月中旬到着。デュッセルドルフ市の歴史から文化、美術、商工業、社会生活まで。それに病院、庭園の美、娯楽など美しい写真、挿図の入ったもの。筆をとっている人々は市長、助役を初めとしてすべて一流人ばかりであります。

(2) Steinberg スタインベルグさんのガバナース・レター 4 冊。

7, 8, 9 の 3 カ月分と11, 12月合併の分。写真がなく、只手紙の形式でタイプされた数頁のもの。併し各クラブの会長はそれについて例会の卓話としてそれを伝達する。内容は各クラブが知らねばならぬ重要なことばかり記載されている。

(3) Siegen ジーゲンR.C. のウィークリー

9 月 (8月30日) から16号 (10月15日) までのもの。各 1 週間の報告書で、その間の行事のすべてが何んでも書いてあります。

(4) 新聞 “die Zeit”

1965年 8月20日号のもの。1面全頁に亘って日本の記事が出ていました。題は“Japan brach nicht 日本は敗れなかった”であります。戦後の広島荒廃した顔と現今の東京の発展した顔が写真で示してありました。戦後20年、日本は遂に復興したとほめたたえてありました。

●知り得た事ども New Knowledge

(1) Governor Steinberg スタインベルグさんの 病気

9 月に平素健康であったスタインベルグさんが突

然の病気で手術されたが、幸にも経過良好で10月退院、1 カ月程静養しておられたが幸に最近はよくなられた様子。(詳細後報)

(2) Past-Governor Baetz パストガバナー・ベックさんが一時代理

ガバナースレターの10, 11月号はガバナーの要請でパストガバナーさんが代筆された。

(3) 新クラブ 2 つ。

1 つは Bonn-Rheinbrücke ボン・ライン橋R.C. このR.C. は ボン・ラインのアディショナル・クラブであります。会長は Peter Gille ペーテル・ギレーさんであります。このR.C. は 6月29日に仮クラブをつくり、8月6日に正式に承認され、11月27日認承式をすませました。

今 1 つは Hilden-Haas ヒルデン・ハーン R.C. で、Düsseldorf デュッセルドルフ市と Solingen ソーリングゲン市に存在する Hilden ヒルデン市と Haas ハーン市が合併して R.C. をつくったのであります。前者の人口は 3.3 万人、後者は 1.8 万の人口、何れも工業都市。会長は Gert P. Spindler ゲルト・P・スピンドラーさん、6月22日に承認されて11月27日に認承式をすましました。

前年度に承認された Leverkusen レーベルクーセンR.C. の認承式は11月6日に行われました。

●連絡と成果 Contact and Result

(1) 連絡の仕方

360地区のガバナー神野さんと、151区のガバナー Steinberg スタインベルグさんは連絡を必ず成功させる為によく相談して、両地区にそれぞれ 1 名宛の地区連絡委員をおかれしました。当地区の神野ガバナーさんは名古屋 R.C. の堀田一雄を、西ドイツの 151区では Steinberg スタインベルグ・ガバナーさんは Düsseldorf-Pempelfort デュッセルドルフ・ペンペルフォルトR.C. の元会長の Langen ランゲンさんを連絡委員として連絡を全面的に任せられました。

当方からは10月中旬以来屢々手紙を出しました。しかし先方のガバナーさんが病気、連絡委員が海外旅行中で、12月に入って初めて返事が参りました。

(2) クリスマス・カードの交換

当方は神野ガバナーさんと堀田連絡委員の名でドイツ語で最高の形式で先方のガバナー、連絡委員だけでなく151区の全部のR.C. へクリスマス・カードを送りました。それに対して続々と返事が参りました。その中には完全な日本語で書かれたものもありました。

(3) 成 果

12月17日に至って西ドイツの151区では Governor Steinberg ガバナー・スタインベルグさんは相談役と会議を開いて日本の360区との連絡は成功と認め、その表現のため日本側の360区の貧困者にドイツのそれと同様に歳末同情金として1,000マルク送ることを決定し、その旨早速360区の神野ガバナーさんにそれをお送りしても失礼ではないかとその許可を申し出られました。神野ガバナーさんは我が事の如く感謝して居られます。

これで両ガバナーさんと両連絡委員の仕事の第1期は成功を収めたのではないのでしょうか？

マッチド地区

‘ドイツ151地区’の都市の紹介(その1)

Introducing Cities in District 151, West Germany (Part 1)

わがマッチド地区ドイツの151地区は西ドイツ国の西側中央部に位して、大部分ライン河の流域に属している。西ドイツ経済の一大中心地たる Düsseldorf (デュッセルドルフ)があり、西ドイツの政治の中心地たる Bonn (ボン)があり、そして西ドイツ最大のドーム(旧教教会)で有名な Köln (ケルン)がある。その中のクラブの数はわずか35で、わが360地区のそれと比較すると半数以下である。

これから毎月クラブのある都市につき少しずつご紹介したい。

(1) Aachen (アーヘン)

人口17万の古い都市。この地区の最西端に位してオランダやベルギー国境に近い。ここは温泉地である。塩類泉で、少し硫黄を含んでいる。それで痛風、ロイマチスや神経痛の患者が集る。ここに3つの博物館があって、その1つはクーベン博物館と称して、古い時代のこの辺の文化が集められている。その第2の博物館は新聞博物館で、集められた新聞の数は約10万、世界中から集められている。第3の博物館は美術館で、絵画や彫刻などが陳列されている。ここには工業大学がある。工業だけの単科大学である。市の中心に市のシンボルたる市庁舎とドームがある。このドームはイタリアから移築されたもの。この市に Rotary-Club Aachen (アーヘン・ロータリー・クラブ)がある。

(2) Berleburg (ベルレブルグ)

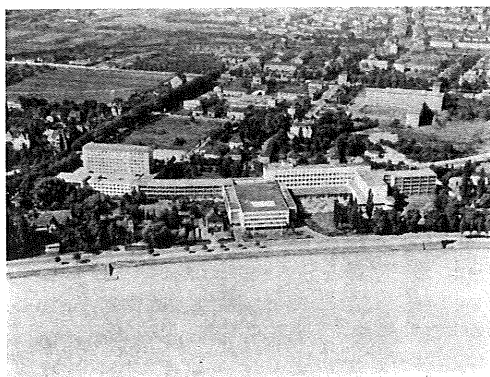
人口6千の小さい町。ラインから離れたこの地区の最東の山中にある。スキー場で知られている。

美しい城があるので有名、その一部は博物館として使用されている。このクラブは Rotary-Club Berleburg-Laosphe ベルレブルグ・ラースフェ・ロータリー・クラブという。

(3) Bocholt (ボホルト)

人口4万6千。この地区の北西端にある市で綿布工業の盛んなところ。このクラブは Rotary-Club Bocholt ボホルト・ロータリー・クラブという。

(4) Bonn (ボン)



ボンにおける国会議事堂とライン河

この市は西ドイツ連邦共和国の政府のあるところでありますから首都に当たりますが、人口は僅か14〜5万という小都市。ライン河に沿っていて、あたかも一大公園のようなところ。ベートーベンの生れたところで、その生家が、今なお現存しています。美しい大学があります。美しいはず、それは王宮の跡であるからであります。大学病院が小高い丘の上にあります。そこから見た景色がまた素晴らしい。ラインの向岸に Sieben Yebirge “七つの山” という小山があります。植物園や博物館もありますが、殆んど文化施設は、南隣りの市の Bad Godesberg (ゴードスベルグ温泉)にあります。日本人などに留学費を提供する Die Alexander-von-Humboldt-Stiftung (ファンボルト財団) や Der Deutsche Akademische Ausdient (DAAD・ドイツ大学交換奉仕会)はここにあります。大統領官邸や諸官庁、それに議事堂がありますが、すべて質素な建物ばかり。

ここに R.C. が2つありまして、1つは Rotary-Club Bonn am Rhein (ボン〔ライン河岸〕・ロータリー・クラブ)という。1つは Rotary-Club Bonn Süd (Bad Godesberg) (ボン南・ロータリー・クラブ)であります。

(名古屋 R.C. 月報より転載)



R.I. 第 360 区12月度出席率一覧表

順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減
1	蒲 郡	52	4	100.00	21	52	0	44	岐 阜	76	5	94.05	50	76	0
1	飯 田	60	5	100.00	7	59	+ 1	平 均 93.47							
1	駒 ケ 根	52	4	100.00	1	52	0	45	刈 谷	53	4	93.40	42	54	- 1
1	松 本 南	45	4	100.00	14	45	0	46	鈴 鹿	40	5	93.06	28	41	- 1
1	名古屋東	49	4	100.00	10	49	0	47	鳥 羽	32	4	92.97	65	32	0
1	土 岐	57	4	100.00	5	58	- 1	49	恵 那	39	4	92.95	63	39	0
1	豊 橋 北	57	4	100.00	1	57	0	49	七 尾	47	5	92.83	76	45	+ 2
8	岐阜 西	63	4	99.21	18	63	0	50	伊 那	39	5	92.82	54	39	0
9	岐阜 南	66	5	99.09	9	66	0	51	名古屋守山	42	4	92.45	57	40	+ 2
10	高 岡	57	5	98.60	11	60	- 3	52	上 野	55	4	92.34	47	57	- 2
11	多 治 見	63	5	98.41	6	64	- 1	53	伊 勢	58	4	92.24	34	59	- 1
12	安 城	48	5	98.33	17	48	0	54	諏 訪	41	5	92.19	52	43	- 2
13	江 南	33	5	98.17	1	33	0	55	瀬 戸	40	5	92.00	44	41	- 1
14	碧 南	55	5	98.08	13	55	0	56	金 沢 西	42	5	91.87	56	42	0
14	西 尾	39	4	98.08	29	39	0	57	田 原	34	5	91.77	62	34	0
16	松 阪	67	5	97.63	25	67	0	58	名 古 屋	182	4	91.47	55	185	- 3
17	桑 名	49	4	97.45	1	49	0	59	金 沢 東	91	4	91.46	73	91	0
17	豊 田	47	5	97.45	33	47	0	60	半 田	59	5	91.38	51	59	0
19	尾 西	57	4	97.37	40	57	0	61	岡 谷	47	4	90.20	53	47	0
20	名古屋西	92	5	97.33	31	93	- 1	62	大 垣 西	39	4	90.11	64	37	+ 2
21	一 宮 北	48	5	97.08	41	47	+ 1	63	大 富	78	4	89.92	58	80	- 2
22	豊 橋	68	5	96.93	43	64	+ 4	64	長 野	42	4	89.28	71	42	0
23	名 張	46	4	96.77	45	47	- 1	65	津	66	5	89.09	66	66	0
24	犬 山	44	4	96.58	20	44	0	66	豊 川	42	5	88.98	48	40	+ 2
25	岡 崎 南	32	5	96.36	16	33	- 1	67	大 垣	57	5	88.57	49	56	+ 1
26	稲 沢	32	5	96.25	12	32	0	68	辰 野	33	5	88.43	37	33	0
27	下 呂	33	4	96.21	69	33	0	69	小 松	45	5	87.11	61	42	+ 3
28	上 田	46	5	96.10	26	47	- 1	70	小 諸	32	5	86.88	77	31	+ 1
29	瑞 浪	46	5	96.09	19	46	0	71	小 金 沢	84	5	86.73	72	86	- 2
30	名古屋南	71	5	96.06	30	70	+ 1	72	軽 井 沢	30	4	86.56	70	28	+ 2
31	美 濃	31	4	95.97	36	31	0	73	輪 島	38	4	85.52	74	38	0
32	各 務 原	48	5	95.83	8	48	0	74	一 色	32	5	83.75	67	32	0
33	岡 崎	51	5	95.80	23	51	0	75	魚 津	46	5	82.60	60	46	0
34	高 山	43	5	95.71	27	43	0	76	山 中	31	4	79.84	75	31	0
35	名古屋北	60	5	95.66	32	61	- 1	77	丸 子	31	4	75.80	78	31	0
36	津 島	46	5	95.53	38	46	0	78	中 津 川	45	5	70.22	59	45	0
37	四 日 市	94	5	95.45	24	96	- 2	合 計 4,008 7290.78 - 5							
38	四日市北	38	4	95.40	22	38	0								
39	大 町	34	5	95.36	34	35	- 1								
40	砺 波	48	4	95.20	15	47	+ 1								
41	松 本	62	5	95.14	39	60	+ 2								
42	一 宮	62	4	94.67	46	63	- 1								
43	富 山 南	29	5	94.59	68	30	- 1								

第360区を育てたパストガバナーの紹介(6)

Past Governors Who Brought up Dist. 360

1957～8年には日本が5区に分れ、当地区は第360区となって、ガバナーには盛田秀平さん(1957～8)(前号掲載)、九鬼寿園さん(1958～9)とつづき、1959年には全国が6区、1960年には7区、1961年には8区となりましたが、第360区の地域は変わりませんでした。この間、ガバナーは山岸さん、武藤さんとつづきますが、山岸さんは、1960～61年のガバナー佐治博さんが急逝されましたので、2カ年連続ガバナーをおつとめになるという事態になりました。

1958～59年 R.I. 第360区ガバナー九鬼寿園さん
Mr. Juen Kuki R.I. Dist. 360 Governor 1958～59.

メッセー ジ

九 鬼 寿 園

日本の R.C. は日に日に増大しつつある。従って会員の数も非常に多数になった。此点は私も喜ぶ1人である。然し此辺でロータリーの質、言い換えれば



ロータリアンの精神的
高揚についてお互に反省
する時ではないでしょう
か。日本人は熱し易く冷
め易しで、性急に事を運
ぶ傾向がある。その結果、
弱体で毀れ易いものが
出来上がる。英国の製品は
頑固で永持ちがする。テンポはおそいが良質で永持
ちする方がよい。ロータリーも同じ事だ。クラブを
構成している会員の精神的な高揚が最も重要な根本
問題である。ロータリーのため大いに反省し、精進し
ましょう。

ロータリー歴

1936年 四日市 R.C. チャーターメンバーとなり今日に至る
戦前と戦後の2回四日市 R.C. 会長
1958年 R.I. 360区ガバナー
1964年 R.I. 360区カウンセラー
1964～5年 インターアクトクラブ推進委員
1965年 R.I. 360区ガバナー補佐

現在の職業

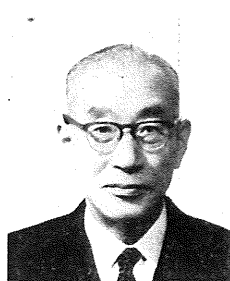
林 業
K.K. 四日市製油場会長
九鬼商事 K.K. 会長

1959～61年 R.I. 第360区ガバナー山岸勇次郎さん
Mr. Yujiro Yamagishi R.I. Dist. 360 Governor
1959～61.

山 岸 勇 次 郎

地区協議会における、神野ガバナーの解説によれ

ば、Teenstra R.I. 会長のメッセージの中に“価値



があると判明したものを
保存すること”という1
つの項目があるとのこと
である。1年交代のロー
タリーの制度のため、あ
まり前向きすぎて、いま
までのよいところをうち
すてて、顧みないことが

生ずる虞れがあった。

ロータリー60年の今日、会長の提言は奉仕の道に
強く、逞しい足跡を残す指針となるだろうと信ずる。

ロータリー歴

1937年 浜松ロータリークラブ入会
1958年 全 会長
1959年 R.I. 360区ガバナー
1960年 全
1961年 R.I. ロータリー情報及び拡大カウンセラー
1964年 京都北ロータリークラブ入会
1965年 R.I. 社会奉仕コンサルタント

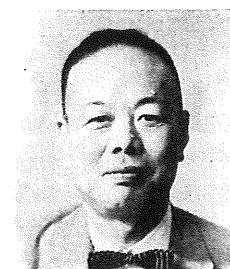
現在の職業

な し

1961～62年 R.I. 第360区ガバナー武藤嘉一さん

Mr. Kaichi Muto R.I. Dist. 360 Governor 1961～62.

武 藤 嘉 一



私は約30年前、岐阜に
ロータリークラブが発足
しました年に入会を許さ
れ、戦時中は暫らく中絶
しましたが、其後また入
会を許されて現在に至っ
ております。

創立当時と比較します

と、大体私より年長者は大部分逝去して、当時の年
若い人々のみ残って居ります。30余年に亘る間、各
地のロータリアン各位より与えられた御友情を衷心
より感謝します。

ロータリー歴

1935年 岐阜 R.C. 成立の年7月より入会を許さる
1946～53年 代議士期間退会
1958年 再入会
1959年 岐阜 R.C. 会長
1961年 R.I. 第360区ガバナー

私は、ロータリー入会の当時の職業分類は清酒製造でありまし
た。現在は、シニアアクティブであります。

終戦後から昭和33年頃まで、東京滞在中退会をしました。昭和
34年に岐阜 R.C. の会長の席を汚し、昭和36年には360区ガバ
ナーに選出されました。

現 職

各務原市長

会長さんへのお願い

Request to Rotary Club Presidents

(1) われわれの年度も半ばに到達しましたので、クラブ活動の経過を検討し、その評価を確かめ、さらに残余の年間計画をたてるために、1月または2月にクラブ協議会が、開催されることになっております。念のために申し上げておきます。(会長必携 p.24. クラブ協議会の項参照)

(2) クラブ新役員選挙が近づきました。役員選挙の会合1カ月前の例会において、理事候補者の指名をクラブ会員に求めることになっております。お忘れのないように。(クラブ細則第1条第1節参照)

附録“ロータリーとは”について

About Appendix “what is Rotary?”

ガバナー・レター今月号の附録として“ロータリーとは”をお送り致します。この印刷物は、昨年10月の西日本連合地区年次大会参加者に渡されたものですが、たいへんわかりやすく、ロータリーの解説として広くお読み頂きたいと思い、西村大会幹事のご了解を得て再印刷いたしましたものです。更に大会決議中の重要な事項を抜粋して余白に載せました。どうかご活用下さい。

ロータリー雑誌週間

Rotary Magazine Week

1月23日から29日までの1週間はロータリー雑誌週間です。これは1911年の1月の最終週間に“ロータリアン”の創刊号が出版されたことに因んだものであります。この週の計画を担当される各クラブの雑誌委員会には“参考討論”を含めた一揃いの参考プログラムがR.I.から送付されます。この週間は、ロータリアン誌とロータリーの友の両誌に親しみを持ち有効に利用するための計画を企てましょう。

ロータリー創立記念日の計画

Plan for the 61st Rotary Anniversary

来る2月23日(水)は、ロータリーの創立記念日に当たります。ポール・P・ハリスが1905年に最初の会合を開いてから、本年度で61回目の記念日になります。この記念すべき日に、式典、講演、展覧会等それぞれの地域の実情を参酌されて、創立を記念する有益な計画をご準備下さい。

ホノルル大会参加について

Attend International Convention at Honolulu

国際ロータリー1969年年次大会は、同年5月25日から29日までホノルル市で開催されます。この年次大会への参加勧奨については、かねて同大会日本輸送委員会よりお願いしてありますが、今回2度目(第1回目は昭和39年10月実施)の大会参加希望者調査の依頼を受けましたので、ご参加の有無に拘らず、ご回答賜りますようお願いします。(申込用紙は会長、幹事宛本紙と同封してお送りします)

奨学生候補者を推薦

Candidate for Georgia Student Fund fellow

11月号記載の米国ジョージア州奨学資金財団の奨学生候補者選考試験を12月21日名古屋観光ホテルで開催。その結果、名古屋R.C.推薦の宮島伊津子さんを当360区の奨学生候補者として推薦することに決定し、申込み手続きをしました。

告 知 板

Message Board

行 事 予 定

1月23日～29日 雑誌週間

2月23日 ロータリー創立記念日

公 式 訪 問 予 定

1966年

1月16,17日	岐阜西R.C.	1月27,28日	岡崎南R.C.
17,18日	四日市北R.C.	2月 1,2日	西尾R.C.
18,19日	四日市R.C.	2,3日	半田R.C.
19,20日	江南R.C.	3,4日	津島R.C.
2,3日	尾西R.C.	7,8日	大垣西R.C.
25,26日	碧南R.C.	8,9日	大垣R.C.
26,27日	一色R.C.		

インターシティー・ホーラム開催予定

2月27日(日)	愛知県三河地区	ホスト R.C.	豊田 R.C.
3月3日(木)	三重県	〃	四日市 R.C.
3月5日(土)	岐阜県	〃	岐阜西 R.C.
3月10日(木)	愛知県尾張地区	〃	尾西 R.C.
3月14日(月)	長野県北信地区	〃	未 定
3月24日(木)	石川県	〃	七尾 R.C.
3月27日(日)	富山県	〃	高岡 R.C.
4月10日(日)	長野県南信地区	〃	駒ヶ根 R.C.

訂 正

前号2頁「インターシティー・フォーラム開催予定」欄外のスポンサー・クラブとあるはホスト・クラブの間違いにつき訂正させて頂きます。

なお11月15日号6頁 district governor aide→assistant of district govoernor とし、先号5頁分区分代理協議会のガバナーエイドをガバナー補佐と訂正させて頂きます。

Rotary International

国際ロータリー第360区ガバナー事務所

神 野 太 郎

豊橋市白河町100 中部瓦斯株式会社内 電話(2)4113(2)5382
電 略 カミノトヨハン 取引銀行 東海銀行豊橋支店



ロータリーとは

What is Rotary?

その誕生 今から60年前の1905年のことです。アメリカでは経済恐慌の嵐が吹きまくり、人の心はすさみ、犯罪は巷にみちておりました。この時、シカゴのポール・P・ハリスという一青年弁護士が、こうした世相を憂え、お互いがよく理解し合って、世の中のために奉仕し、住みよい、平和な世界を作ろうと決心しました。石炭商のシルベスター・ジュールと鉱山技師のガス・ローアと共にガスの事務所で第1回の会合をもったのはその年の2月23日の夜であります。この日こそロータリーの誕生した日であり、今日では国際ロータリーの創立記念日となっております。

この日、ハリスの友人である洋服商のハイラム・ショーレイも招かれたので、この4人の人たちがロータリーの最初の集会を始めたと言うことが出来ます。ところで、最初は集会を回り持ちで各自の事務室で開き、会員が輪番で世話を引受けましたことから、クラブの名前をロータリークラブと名付けられたのであります。

目ざましい発展 今日 世界には128カ国の地域に亘り12,117のロータリークラブがあり、580,000名の会員がおります。60年前にまかれた種は今日海を越え国境を越えてすばらしい花を咲かせてくれました。創立の年から3年後の1908年に第2番目のクラブがサンフランシスコにでき、つづいて翌年にオーランドとまたたく内にアメリカ各地にクラブが出来るとともに1910年にはカナダ、1911年には大西洋をこえて英国にもクラブが設立されました。そしてその年ロータリー国際連合会が出来たのであります。1922年にはさらに国際ロータリーという名前の組織となりました。

自由諸国の殆んどすべての主要な都市には必ずロータリークラブが出来、その所在する地域社会のため、ひいては世界の平和のために大きい役割を果たしているのです。

日本での歩み 1920年（大正9年）当時三井銀行の重役であった米山梅吉氏は、国際ロータリーから委せられて初めて日本にロータリークラブをつくりました。それが東京ロータリークラブであり、世界で885番目のクラブでした。つづいて1922年（大正11年）に大阪、神戸、名古屋と次々とクラブが出来、後には朝鮮、台湾、満洲の各地に拡がり、昭和15年には会員数も2,000名を越すようになりました。しかし、太平洋戦争に突入一步前となった昭和15年の9月には心ならずも国際ロータリーの組織から脱退せざるを得ないようになりましたが、その名は変わっても精神やルールは変わらず、従前通り例会を開きつづけました。

戦後の発展は、まことに世界の驚異ともいえるべき発展ぶりであります。1949年3月（昭和24年）東京、大阪、京都、神戸、名古屋、福岡、札幌の7つのクラブが国際ロータリーに復帰し、16年後の今日北は稚内から南は鹿児島にいたるまでクラブの数約700、会員の数32,000名、共にアメリカ、英国に次いで世界第3位を占めるに至りました。（奄美群島名瀬、沖縄那覇にもクラブがあります）

去る、1961年5月28日から6月1日まで東京において第52回国際ロータリー年次大会が開催され、74カ国からロータリアン及びその家族が集まりました。この大会は、アジアにおける最初の年次大会であった上に、その参加者は23,378名というロータリー史上の最高記録をしるし、大盛況のうちに終りました。

た。テレビ、ラジオ、新聞を通じ日本全国の人たちが、ロータリーというものの存在を知る機会となりました。

ロータリーの目的・精神 ロータリーでは「奉仕の理想」ということをお互いの職業の根本精神とし、その具体的な実践目標を次の4つとしております。

1. 奉仕を一つの機会として、知り合いを拡めて行くこと

ごく限られた人達の間で仲良くするというようなことでなく、できるだけ沢山のの人たちと交り、ちがった職業、ちがった境遇、ちがった世界の人たちと知り合うことによって、広い視野と大きい度量をもつことができます。

小さな殻の中に閉じこもる人間には偏見や邪推が多く、対立感や嫉妬心のために争いごとの起ることがしばしばです。ロータリーでは、先ず広く知り合うことが大切とされております。奉仕のためには、相互に理解することが先ず必要というわけであります。

2. 社会に奉仕する機会として、ロータリアンお互いの従事する職業の道徳的な水準を高め、その真価を認識し、また職業そのものを権威あるものとする

お互いの職業は天から与えられたものであり、これを高めるためにロータリアンは他の人達以上以上の努力を払うのであります。もうかればよい、という安易な考え方や自分さえよければよいという自己中心主義はロータリーのかたく戒めるところであります。自分の職業を大切に考え、その職業を通じて社会に貢献することに大きな喜びと誇りをもつべきであります。職業社会の因襲や不正に対してロータリアンは勇敢に立ち向い、これを是正せんとするものであります。

3. ロータリアンはその私生活、職業生活、社会生活の別なく、常に「奉仕の理想」を適用すること

他人に対する思いやりの心、力添えの精神こそロータリアンが日常忘れることのできぬ信条であります。

ます。他人に対し、まごころをつくすことは言い得て行ふことのむずかしいことであります。しかし、「首たらんとする者は僕たれ」ということばがある様に、社会の指導層にある人間は、つねに自分だけのことでなく、他人に対する奉仕を念頭におく必要があります。すぐれたリーダーはいつも後につづく人たちのいのちをまもるために自分を犠牲にするものであります。

4. 「奉仕の理想」に結ばれた、職業人の世界的親交によって国際間の理解と友情と平和とを促進すること

ロータリーの1つの特色は国際的な友好親善にあります。国境を越え、皮膚の色や風俗習慣を異にした人たちが、ロータリーのはたじるしの下に一つになって、お互いの国に関する正しい知識をもち、その理解の上に親善協力の実をあげてゆくとき、世界平和の道は、決して遠くありません。

またロータリーでは、よく **Service above Self** 超我の奉仕、**He profits most who serve the best** 最もよくつとめる者は最も多くむくいられる、という標語を用います。

日本では情は人のためならずとか、積善の家に余慶あり、陰徳陽報ということが云われますが、人間として、世の中のために奉仕できるということは大きい喜びであり、またその報いは決して空しくはありません。

4つのテスト かつて国際ロータリーの会長をつとめたハーバート・J・テラー氏は、破産一步前のある会社を再建するために、4つのテストというものを考え出しました。テラー氏は「正義は力なり」という信念をもち、これを従業員の行動基準にするには、これをやさしく表現することが必要であると思い、次の4つのことばをつくりました。

1. 真実かどうか（正直）
2. みんなに公平か（公明）
3. 好意と友情を深めるか（友情）
4. みんなのためになるかどうか（有為）

やがてその会社は立派に再建され、テラーはこの4つのことばがロータリアンに役立つよう提唱しました。会員の職場や役所や学校にこの4つのテ

ストがよく掲げられ、ロータリアンは日常生活の中でこれを一つの尺度とするようにすすめられています。

ロータリークラブの特長 ロータリークラブの一つの特長はサービスクラブであるということであり、また、社交クラブでも文化クラブでもありません。奉仕を目的とする実業家の集りであることは、その創立の事情によっておわかりになるでしょう。同じように奉仕を目的とする団体には、ロータリーの外、ライオンズクラブ、キワニスクラブ等の如くいろいろなものがありますが、ロータリーが最初に生れたものであります。

ロータリークラブのもう一つの特長はクラシフィケーションクラブ即ち、業界を代表する人たちのクラブというわけであり、1つの業界の中からロータリーが選んだ1人の代表によって構成されています。従ってロータリーは、そのクラブ所在の地域社会における職業の横断面であるということが出来ます。いろいろな職業から1人ずつ入っているということはクラブが特定の職業の人たちによってかためられることを防ぐだけでなく、いろいろな業界の実情をお互いが知ると共に、ロータリーの精神や影響力をそれぞれの業界にうつすために考えられたものであります。

ロータリーは、奉仕という旗印の下にそれぞれの業界から選ばれた人たちの集りであり、ロータリアンはその理想をそれぞれの持ち場にもちかえて奉仕のいくさを戦いぬく勇士ともいふべきであります。

ロータリーの活動 クラブは毎週1回例会が開かれ、会員はいろいろな役割を受けもちます。それらの役割は1年限りで次々と回転して行きます。ロータリーということばは、今日ではそのことを意味します。役員が重任しないということと、命ぜられたことは断らないで喜んで進んで引受けるのがロータリーの鉄則であります。よくある様に会費だけ払って何もしない会員はロータリーでは存在しないはずで、

さてロータリークラブは、どんな奉仕活動をしているのでありましょう。

第1に**職業奉仕 (Vocational Service)**は自分の職業に於て、売買関係を公正にしたり、競争業者と手を取り合って共存共栄の実をあげる努力をしたり、従業員との関係を温かく、かつ協力的な間柄にすることのためにいろいろ工夫をすることをさします。

第2に**社会奉仕 (Community Service)**は、そのクラブの所在する地域社会を住みよい美しい平和なものとするためにいろいろ工夫することであり、社会奉仕というとかく慈善事業と考えられますが、それだけでなく、もっと広い地域社会の問題や青少年の問題のためにする活動がロータリーという社会奉仕であります。

またロータリーでは会員が時間をさき、ちえをあげ、アイデアをよせ合って問題の解決に努力するので、世の中にある様な寄附団体ではありません。金銭による寄附よりも善意とちえの寄進を導びます。

第3に**国際奉仕 (International Service)**は、国際間の理解と親善をはかるために通信や情報を交換したり、親しく交歓することをさしますが、最近では地区対地区、クラブ対クラブの結びつきをかくしてあります。その外、とくに**ロータリー財団奨学生制度**があり、国際間の理解と親善を深めるために優秀な青年男女を1年間外国に留学させることになっています。また日本では、米山梅吉氏を記念してロータリー米山記念奨学金制度があり、東南アジアや中国、韓国の留日学生に奨学金を与えています。

最近では地区対地区、クラブ対クラブ、ロータリアン対ロータリアンの組合せによって国際理解の活動が進められております。

最後に**クラブ奉仕 (Club Service)**というのは、こうした奉仕活動を積極的に行うよい会員を選んだり、教育したり、ロータリーを一般にひろめることや、お互いの親睦をあつくし、例会に出席することを奨励するなど、クラブの運営につくす部門であります。

私たちの願い とかくロータリーは、お金持やえらい人たちの集りで、皆さんとは縁の遠い存在のようにお考えになりがちです。また、社会奉仕という

美しい名にかくれて、意味のない社交に時間を浪費したりする人たちの集りの如く考えられがちですが、これは全く誤解であります。そもそもロータリーの歴史を回顧し、その創立の精神に立ち帰って考えるとき、私たちはロータリーが、全く万人がひとしく真理と認めるところの黄金律、「すべて人々にせられんと欲することを人々にもせよ」の実践を目ざすものであることを知ることが出来ます。奉仕の理想は、崇高なる自己犠牲の精神の上に立つものでありますが、しかしこれをただ唱えるだけでなく、実際の私生活、職業生活、社会生活の上に実現するだけの決意があるのであります。

こうした道徳を身につけ、これを実行することは人間として並々ならぬことであります。とくに、今日の世界はかかる高尚なる精神の発揚と実践に極め

て不遇なるものがありますが、しかし今より60年前ポール・ハリスが、この運動を始めた当時に比べるとき、決して失望慨歎する必要がありません。ただ私たちは、職業人として謙虚に自らを反省すると共にその社会的責任を自覚し、誇ることなく、おごることなく、自分自身が「奉仕の理想」を立証するに足る人間たらんことを、かたく期するものであります。「理想を望んで現実に先んずること只一步」ということばの如く、私たちは一步一步小さな営みをつづけ、ささやかな奉仕の活動を積み重ねて社会のあらゆる階層の人たちと共に漸進的に理想社会の建設をなしとげんと志す次第であります。

みなさまの温かい御理解と御協力を心よりお願いいたします。

西日本大会に於ける決議事項抜萃

Excerpts of Resolutions Adopted at West Japan Joint District Conference

〔決議第3号＝ロータリー60年を契機とし、国際ロータリーの組織及び会員活動を強化する件〕（より抜萃） ロータリークラブの活動は、本来各会員個人による活動の展開を特色とするものであるが、ロータリークラブの量的増加に伴いややもすれば会員自身による活動の展開に積極性を欠き、いたずらに社会的威信を誇るに止まり、形式に走り社会に密着した具体的な実践活動の展開に迫力を欠くところがある。

今にして、創立の精神に立ち帰り会員各自による積極的な奉仕活動の実行を奨励せずんば、明日のロータリーはいたずらに会員の数の大なるを誇るに止まり、社会に寄与するところ少く単なる社交クラブと墮する危険が充分にある。

ロータリアンひとりひとりがよくロータリーの綱領を理解体得し、自らの発意によって奉仕の理想を一般社会に具体化する活動を積極的に展開し、1965～66年度国際ロータリー会長ティーンストラ氏の方針にのっとり過去の計画を検討して、その業績を統合し継続すると共に新しい決意と行動をもって明日のロータリーを培うことをここに決議する。

〔決議第4号＝国土を緑と花で美しくする運動推進の件〕 緑樹と花は人間に対し希望と慰めを与え健全なる精神の培養に欠くべからざるものである。しかるに我国では、戦後緑樹と花を愛護する精神が稀薄となり、その育成がおろそかとなる一方産業化の影響と病虫害による衰退は甚しいものがある。とくに都会におけるその傾向は著しく生活環境にうるおいを失った結果はみずから次代の国家を荷う青少年の情操の上に好ましからぬ影響を与えることを憂える。かかる状態を是正し、各自の生活環境を緑樹と花によって美化することは、思想、宗教、地位、職業の如何を問わず万人の希求する所であり、ロータリークラブこそはかかる活動を推進するに最もふさわしいものであることを信じるものである。

よって本大会は国土を緑と花で美しくする運動を奨励し、地区各ロータリークラブが会員の自主的な発意と関係者の協力によりその所在する地域社会、その所属する職場、その生活する家庭においてそれぞれ朝夕これを愛護育成し、静かに観賞する心ばせを持ち、たたずまいを正しくするよう活動を推進することをここに決議する。